

## 「わたしの図書館のここに注目！！」

～枕崎市～

5月14日に、読み聞かせボランティアグループ連絡会と音訳ボランティアグループ『ひだまり』（毎月「広報まくらぎき」をCDに音訳し、視覚障害がある方々へお届けしています。）との合同研修会を開催しました。

研修内容について、「話し方の工夫を知りたい」、「滑舌良く話をする方法を知りたい」という会員からの要望を受け、今年度は、KTS 鹿児島テレビアナウンサーの竹田 瞳 氏を講師に迎え、研修を実施しました。発声練習や例文の音読などを行い、言葉のアクセントや文章を読む際の緩急や強弱の付け方、間を使いこなす大切さなど、多くの学びがありました。

テレビなどでアナウンサーの声をよく耳にしますが、やはりプロの生の声は素晴らしく、研修を受けた皆様の意気込みや集中力を強く感じた研修会でした。研修後には「また来年度も講師をお願いしたい」という声が多く聞かれました。

「伝え手が楽をすれば聞き手は苦勞する。伝え手が苦勞すれば聞き手は楽にわかる」

今回の研修で学んだことを、私たち図書館職員も業務に活かしていきたいです。



KTS 鹿児島テレビアナウンサー  
講師 竹田 瞳 氏



市立図書館2F児童閲覧室で、16名の方が参加くださいました